飯田市起業家発掘事業実施要綱

飯田市の区域で起業しようとする者

事業目的

法令・例規等

対象

意図

起業の実現

2 事業内容												
	取組内容							経費の内容				事業費(千円)
	本年度の起業家ビジネスプランコンペティションは、新人起							起業家発掘事業の実施				3,275
	業家部門と新分野チャレンジ部門の2分野で募集を行い、新							新事業創出支援協議会I-Portの運営				4,204
	人起業家部門で奨励賞 1 件、新分野チャレンジ部門で大賞 1							起業講座の開催				133
	件、準大賞2件を決定しました。飯田市新事業創出支援協議 会I-Portは開港1周年記念イベントを開催し、今後のビジネ							起業関連中小企業振興資金借入者への利子補給				1,247
30年度					. , , , , ,	•	専門家派遣事業等					196
取組	ス支援の在り方について連携機関が認識を深める良い機会と											
4大和1	なりました。支援対象企業は30年度末現在で10者となってい											
	ます。「ハジメマシテ、飯田」による情報発信はフォロワー											
	数1,200人を超えました。また、起業相談者数、起業関連中小											
	企業振興資金の利用数とも、平成26年度(課として設置)以 来増加し続けています。											
	不恒川し称(1) にいまり。							その他の経費				41
	指標名 (数値で表せる沽動量) 単位						8年度 平成29年度 平成30年度 令和元年			度	令和2年度	
						美	績	実績	実績			
	起業講座の開催回数 日						6	6	6			
	起業家新		回		1	1	1					
活動指標												
74233413												
		マ答姑	11.005					性学时活力=17	ながま 口事で			
	予算額 11,905 決算額 9,096				特定財源内訳及び補足事項・・) ふるさと寄附金							
30年度	<u> </u>	国庫支出金	9,090	(C) 31.000	터 네1 717						
決算	財源の 状況	県支出金	0									
(千円)		地方債	0									
()		その他	1,000									
		一般財源	8.096									
		十二以为1小	0,000									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	3	10	3	11,585	8,900	起業家育成支援事業費
2	1	7	1	3	10	4	320	196	中小企業経営安定支援事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識 ビジネスプランコンペは受賞のハードルが年々高まっており、30年度は新人起業家部門に加え新分野チャレンジ部門を設け 起業期の事業者のみならず、既存企業の新たな分野にチャレンジするビジネスマインドを支援しました。今後単なる審査に とどまらずこのビジネスプランコンペが応募者全体の起業・事業支援につながるよう審査方法を見直し、支援の高機能化を 進める必要があります。									
	上記の課題解決								
	次年度に向けての取り組み ビジネスプランコンペは、例年行ってきた創業塾の内容も併せて見直し、両者の連続性を高め新人起業家の掘り起こしばます。I-Portは、連携支援の質が問われる事業であるため、連携のウイングを広げるとともに支援会議での議論の質等が、支援の役割分担を明確化することで、支援の成果を効果的に形にしていきます。								るため、連携のウイングを広げるとともに支援会議での議論の質も高